

市 町 合 併 に つ い て の
意 識 調 査 結 果 報 告 書

平成 1 6 年 3 月

高 松 市

目 次

本 編

第 1	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	周知の方法	1
4	調査実施期間	1
5	配布・回収方法	1
6	配布・回収票数、回収率	2
第 2	市民意識調査の結果	3
1	回答者の属性	3
2	設問別回答結果	5
	高松市の中心都市としての役割	5
	中心都市としての役割に対する現状評価	1 1
	中心都市としての役割で不十分な点	1 5
	今後も中心都市としての役割を果たすべきか	2 2
	塩江町および香川町との合併協議会設置の認知度	2 6
	市町合併検討の際の 7 つの視点に対する評価	3 0
	市町合併による効果で重要なもの	5 3
	市町合併によるマイナス面への不安	6 1
	市町合併への不安に対する対応方策	6 9
	高松市と近隣町との合併に対する考え	7 7
	合併後に特に重点的に対応すべき施策	8 8
第 3	事業所意識調査の結果	9 9
1	回答事業所の属性	9 9
2	設問別回答結果	1 0 0
	高松市の中心都市としての役割	1 0 0
	中心都市としての役割に対する現状評価	1 0 0
	中心都市としての役割で不十分な点	1 0 1
	今後も中心都市としての役割を果たすべきか	1 0 1
	塩江町および香川町との合併協議会設置の認知度	1 0 2
	市町合併検討の際の 7 つの視点に対する評価	1 0 3
	市町合併による効果で重要なもの	1 0 4
	市町合併によるマイナス面への不安	1 0 4

市町合併への不安に対する対応方策	105
高松市と近隣町との合併に対する考え	106
合併後に特に重点的に対応すべき施策	107
第4 各種団体意識調査の結果	108
1 回答団体の属性	108
2 設問別回答結果	109
高松市の中心都市としての役割	109
中心都市としての役割に対する現状評価	109
中心都市としての役割で不十分な点	110
今後も中心都市としての役割を果たすべきか	110
塩江町および香川町との合併協議会設置の認知度	111
市町合併検討の際の7つの視点に対する評価	111
市町合併による効果で重要なもの	112
市町合併によるマイナス面への不安	113
市町合併への不安に対する対応方策	114
高松市と近隣町との合併に対する考え	115
合併後に特に重点的に対応すべき施策	116

資料編

第1 意識調査の対象別にみた設問別回答状況の特徴	117
第2 意識調査における主な自由意見	121
第3 市民・事業所・各種団体意識調査の調査票	128

本 編

第 1 調査の概要

1 調査の目的

市町合併問題を中心とした高松市の将来のまちづくりに関し、市民・事業所・各種団体の意向を把握し、今後の施策に反映させるとともに、意識啓発を図ることを目的に実施した。

2 調査の対象

(1) 市民

18歳以上の高松市民3,000人を、年齢階層ごとに住民基本台帳から無作為に抽出した。

(2) 事業所

『高松商工名鑑』に掲載された事業所から、150社を無作為に抽出した。

(3) 各種団体

高松市内で活動を展開している各分野の団体から、50団体を選定した。

3 周知の方法

(1) 広報紙

『広報たかまつ』（平成15年12月1日号、12月15日号）で、意識調査の実施を周知するとともに、協力を依頼した。

(2) ホームページ

高松市ホームページで、意識調査の実施を周知するとともに、協力を依頼した。

4 調査の実施期間

(1) 配布

平成15年12月10日（水）～平成15年12月24日（水）

(2) 回収

平成15年12月11日（木）～平成15年12月24日（水）

5 配布・回収の方法

(1) 配布方法

ア 市民

郵送

イ 事業所・各種団体

調査員が、事業所・各種団体に調査票を持参し配布した。

(2) 回収方法

ア 市民

郵送（返信用封筒にて）

イ 事業所・各種団体

原則として、事業所・各種団体の回収希望日時に、調査員が訪問して回収した。

ただし、事業所・各種団体が希望した場合には、返信用封筒を利用し、郵送により回収した。

6 配布・回収票数、回収率

(1) 配布票数

ア 市民 3,000票

イ 事業所 150票

ウ 各種団体 50票

(2) 回収票数、回収率

ア 市民 1,084票【回収率36.1%】

イ 事業所 133票【回収率88.7%】

ウ 各種団体 40票【回収率80.0%】